

はつうま通信

2025年 11月19日 発行

はじめに

秋が深まり、先週は利賀に初雪がやってきました。今年は利賀の山々にも秋模様が比較的長く感じられたように思います。全国的な今年の紅葉のきれいさは、暖かな気候が続いたことによる寒暖差と、台風が少なく葉が散らなかったことによる恩恵だとか。利賀の霧に浮かぶ山々の幻想的な彩りには、何度でも目を奪われるばかりです。

そんな中、南砺利賀みらい留学センターでは、第5回収穫祭を催しました。収穫を喜ぶと同時に、今年はこれまでの半年間を丁寧に振り返ることに重きを置き、留学生一人ひとりがそれぞれの振り返りを発表しました。練習してきた太鼓や民舞の発表のほか、子ども民謡保存会にも引き続き出演をお願いし、修園生も各地から足を運んでくれる姿をみて、5期生の歩み、そして期を越えて利賀に学ぶ子どもたちの歩みを、じわりと実感する嬉しい機会になりました。収穫祭に際して、センターに足をお運びくださった皆さま、応援してくださった皆さま、ありがとうございました。

そして冬がやってきます。子どもたちは雪を心待ちにしながらも、「雪が降る前にまたキャンプしたいな」「わら細工やってみたい！」とそれぞれの冬支度を整えているところです。地域の皆さまには、どうぞ引き続き温かい見守りをお願いいたします。

松浦 実穂

今年も
干し柿づくり



カヤ刈りで冬支度

【活動日程】

- 10/19 親子行事
(利賀ダム見学)
- 10/20 ホームステイ開始
- 10/25 新そば祭り出演
- 10/26 みらい CAMPin 福光 参加
- 10/29 センター活動開始
- 11/1 自由活動日(～3日)
畑作業
- 11/4 畑作業
- 11/15 収穫祭(～16日)
- 11/17 ホームステイ開始

10/19 利賀ダム見学

利賀学舎の「金剛祭」に合わせて保護者が来園し、一緒に利賀ダムの工事見学に参加しました。親子でバスに乗り込み、担当の方の解説を聞きながら工事用道路へ。堰堤の建設予定地や、コンクリートを作る設備を見学し、普段立ち入ることのできない現場を見ることができました。「あの機械は何ですか?」「完成したらあの場所はどうなるのですか?」など、留学生の質問にも丁寧に答えていただきつつ、変わりゆく利賀の景色を目に焼き付ける時間になりました。



10/25 新そば祭り出演

新そば祭りの1日目、留学生全員による太鼓・民舞の発表で出演させていただきました。大勢の前での発表は初めてでしたが、声を出して、現時点での全力を披露しました。発表の最後には「収穫祭まで練習を続けていきます!」と、意気込みを発表。また、前期生は子ども民謡保存会のメンバーとして民謡の発表もしました。その後の自由時間には、利賀ダムについて学んだり、郷土料理を食べたり、トランポリンで遊んだり、新そば祭りを満喫していました。



自由活動日の様子



11月の自由活動日は、頂いた栗を使ったクリームづくりやそば打ちに挑戦しました。夕食やおやつの時間に食べ、「もっとちょうだい。」と物足りなさそうにする留学生も。

その他、ねこ池まで歩いた留学生もいました。お弁当を食べながら紅葉が落ちる様子を眺め、茅を背景に写真を撮るなど秋の風景を楽しんでいました。

また、収穫祭に向けて活発に動きました。例えば発表に使う道具の手入れや会場を飾るための工作、演目の練習などです。本番が近くなり、試行錯誤していました。

みらい留学日記



「自由活動日」今回の自由活動日は、おもに竹とうろうをつくりました。最初は手動のドリルで穴をあけていましたがドリルで穴をあけるのは針先がすべり……とてもむずかしい作業でした。そこからインパクトドライバーを使ったらとてつもなく速くそしてきれいにできて、かがくの力はすごいなと思いました。インパクトドライバーのおかげでいろんな竹とうろうができて良かったです。(11/3けい)

「はねこ」今まではねこを、いおり兄とさとし兄、しゅん兄と練習してきました。きっかけは、2024夏の短期(行事)でした。さとし兄も夏の短期にいて、…(略)…3人ではねこをやっている姿がかっこいい!と思いました。山留に来てからやってみたい!と思い7月にはねこを始めました。…(略)…オーディションではえんじんをくみました。…(略)…きんちょうはとってもしました。はねこがやってきました。いつもどおりやれば、大丈夫。やりきりました。はっぴょうは、合かくでした。収穫祭に向けさらにがんばっていきたいです。(11/8 ゆい)



11/15~16 収穫祭



山村留学において最大の行事である収穫祭を迎えました。

1日目午前は、育ててきた農作物の収穫を祝い、その自然の恵みに対して感謝をする「感謝の式」。収穫した野菜やお米をお供えし、農事報告や感謝の言葉を述べました。

午後は来賓や地域の方々をお招きし、体育館で発表を行いました。子ども民謡保存会による民謡発表や、留学生がこの半年間の活動や生活を振り返る体験発表、日々練習に取り組んでいる太鼓や民舞などの演目発表を行い、山村留学での成長や感謝の気持ちを表現しました。

2日目は、留学生とその保護者による模擬店が並びました。射的、かしわ飯、豚汁、フランクフルト、コーヒー、ワッフルなどが出店し、留学生の生活や利賀の好きなものに関連したクイズ大会も催されました。

締めくくりは、修園生や地元生も入った演目発表です。今年は受け入れ家庭の方や留学生の兄弟からも参加したいと声が上ががり、緊急参戦。「大人数で一緒にやると超楽しい！」と、場を思い切り盛り上げ、収穫祭の全行程が終了しました。

ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました！



みらい留学農事歴 🌱

【田んぼ】 11/15 収穫祭 11/16 稲架片付け

手作業での脱穀のあと、なかなか機械で行う脱穀作業に移ることができず、最終的には大人たちでコンバインでの脱穀を行いました。その後地域の方に今年もご協力をいただき、粃摺りを終え、一連の収穫作業が終わりました。今年は、玄米で162kgと昨年より稲わらは多かったものの、いまいち収穫量は伸びずといったところ。天候によるものなのか、難しいものです。

さて、11/15の収穫祭の中で、「感謝の式」を行いました。農事係となった3人の留学生が準備を進め、今年穫れた稲わらで注連縄をなったり、大きな自然へ感謝を述べたりし、その後参列者全員で、新米で作られたおにぎりを直会としていただきました。

11/16には稲架の片付けもし、一年間の田の作業は終わりとなりました。



【畑】 11/1 サツマイモ堀り 11/4 芋掘り、片付け 11/15 収穫祭



11月は、芋ほりと畑の片づけ。サツマイモと掘り残してしまっていたジャガイモを掘りました。「この作業は楽しかった」とやっぱり収穫は嬉しい様子。小さな芋たちばかりでしたが、食卓に上げていただいています。また、ナスなど畑に残っていた夏野菜も、冬に向けて手際よく片づけました。今季、畑に残るのは赤かぶのみ。冬支度を整えつつある畑です。

みらい留学 定時定点

※留学生は利賀の四季を体感する定時定点観測のため、毎朝外に出て「朝のつどい」を行っています。朝のつどいでは、自然にまつわる声かけを指導員からひとつ。記録の一部を紹介します。

11/5（水） 晴れ 気温：5℃ 【ビーバームーン】

- ・11月の満月のこと。ビーバーが冬支度をする時季で、人間もそれを見て冬支度を始めたことから。
- ・この日の満月は、年に一番大きく見えると言われるスーパームーンでした！

11/9（日） 雨 気温：11℃ 【五葉松】

- ・葉が五本ずつ付いている松の木。‘御用侍’＝‘仕事が舞い込む’縁起物としても。
- ・利賀ではある場所が限られているが、秋冬は見つけやすい。正月飾りにも使えるね！

保護者だより

利賀村の心温かい皆様に見守られ、舜也の二年目となる山村留学も、早いものでもう半ばを迎えました。非常に充実した日々を過ごしているのがよくわかり、皆様には大変感謝しております。

舜也は、もともと好き嫌いがなくよく食べる子ですが、利賀のお父さんお母さんのご飯、学校の給食、センターの食事、どれも「すごくおいしい！！」と言っています。

自分で料理をするのも好きなようで、夏休みなどに帰ってくると、トースト、サラダ、チーズオムレツといった朝食を一人で作ってくれるようになりました。オムレツの作り方には何かこだわりがあるようです。

利賀ではフキ味噌、ゆでたすす竹、ヨモギのお茶、焼き栗、干し柿、餅つきなどなど、自然の恵みを自分たちで調理して食べることに心躍らせ、会うたびに、「今年もフキ味噌を作ったよ！」「この間は栗の皮を百個はむいた！焼き栗がめちゃくちゃおいしいんだ！」などと嬉しそうに話してくれます。

ここでの味覚と体験が結びついて記憶に残り、きっと将来、どこにいても、舜也は栗を食べた時に、お餅を食べた時に、ふと、利賀村での出来事を思い出すことになるのでしょう。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝

指導員よもやま話

＝＝＝＝＝＝＝＝＝



来るスキーシーズンに向けて、足腰の強化維持に努めている今日この頃です。（邑上）



昨年注文したトゥクトゥクがようやく届いた！山村に似つかわしくなくないと思いきや、懐かしのオート三輪風カラーが絶妙にマッチして満悦。しかし、雪道は無謀なので早速冬眠の時期に。春めいたころ、やさしく起こして乗りこなしたい。（山口）



収穫祭2日目。指導員プレゼンツのドラム缶ピザづくりは恒例になり、手伝ってくれる修園生やその保護者ももう手慣れた様子。年ごと上手にできてきている気がします♪



最近、雪が降り、しばらく積もっていたことに驚いていました。タイヤ交換の経験がない私は、冬用タイヤへのはきかえに挑戦しましたが、力が足りず人をお願いすることに。夏用タイヤに交換する時に、リベンジします。（高倉）